



# 津幡南中だより

校訓

☆燃えるような情熱

☆ひたむきな純粋さ

☆たゆみない向上心

津幡町立津幡南中学校

校長 塚田 秀和 TEL288-7420

令和7年4月16日(木) NO.1

# 4月

## 「共に高め合う学校をめざして」

校長 塚田 秀和

平素より本校の教育活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。

今年度より津幡南中学校に赴任してきました。津幡南中学校の全生徒のため、学校の発展のために精一杯頑張っていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、4月7日(火)に204名の新入生を迎え、2年生186名、3年生192名、生徒数582名、19学級で令和8年度の津幡南中学校がスタートしました。入学式では、新しい制服を身にまとった新入生が「よろしく申し上げます」の気持ちを込めた「はい」の返事がとても素敵でした。

今年度の学校運営ビジョンは「共に高め合う学校をめざして」としました。「共に高め合う学校」の姿として、生徒が行きたくなる学校、保護者が通わせたい学校、教師にとっても働きがいのある学校をめざします。

保護者の皆様からお預かりした大切なお子様が、「南中生であることを誇りに思う」ように、本校全職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様には、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 「南中のABCD」の法則

1年生には入学式で、2・3年生には入学式と同じ7日(火)の始業式で話をしました。毎月の全校集会や儀式では、時季や生徒のようすから伝えたいことを「キーワード」に表し、話をします。そして、その内容を「学校便り」でお知らせします。

令和8年度4月のキーワードは「南中のABCD」としました。入学式、始業式では、「しっかり学び、よく考える生徒になってほしい」と生徒の皆さんに伝えました。中学校で多くの知識と自分で考え、判断する力を身に付けてほしいからです。知識、考える力、判断する力を身に付ける術を「南中のABCD」の法則として覚えてください。

- |   |               |
|---|---------------|
| A | : あたりまえのことを   |
| B | : ばかにせず       |
| C | : ちゃんと、やれる人こそ |
| D | : できる南中生      |

この法則は、学習に限ったことではありません。時間を守る、あいさつをする、周りの友達を思いやることなど、学校生活のすべてにつながります。この「南中のABCD」の法則を意識して過ごす学校が好きになります。学校へ来ることが楽しくなります。学校へ来ることが楽しくなる学校は日本一の学校です。さあ4月、南中の「あたりまえ」を意識して過ごしましょう。

★生徒指導より★

【4月の生活目標】

## 基本的な生活習慣を身につけよう

協力して、時間のはじめりに間に合うようにしよう

### 新しい仲間をつくるために

新しい1年がスタートしました。新しいメンバー、新しい環境、そこで新たに仲間をつくっていくにはどうすればいいでしょうか。「協力」を積み重ねることで、「信頼」が積み重なり、それを繰り返すことが「仲間」となるために必要となってくるのだと思います。

朝学習、授業、給食、清掃、HRと学校生活ではたくさんの時間を守らなくてはなりません。学年のスタートとなる4月は、これらの時間を守るように頑張りましょう。どの時間を守ることも、全員の協力が必要となってきます。「係の人がやればいい」ではなく、「自分にできること」を考えて動いていきましょう。

「誰かが一緒に頑張ってくれる」という安心は、頑張る人にとって非常に心強いものとなります。信頼関係があるからこそ、合唱コンクールや運動会の応援合戦で思いっきり頑張れる雰囲気がつくられていきます。

まずは時間からです。協力を積み重ね、

最高の仲間と、最高の1年にしましょう。

★学習指導より★

### ＜新しいクラスで、学習が始まりました。＞

4月の学習目標は「学習のルールを身に付けよう」です。全学年が良い形で今年度のスタートをきれいよう、学習強化期間を設けました。今回の学習強化期間の重点項目は、「終始の挨拶」「返事」「授業準備」の3点でした。中学校に入学したばかりの1年生はもちろん、すでに津幡南中学校の学習のルールを身につけてきている2・3年生にとっても、授業への意識を高める良い機会になりました。取り組みは、終わってから継続できるかが重要です。お互いが気持ちよく学習に取り組めるよう、今後も意識し続けていきましょう。

【4月の学習目標】

## 学習のルールを身に付けよう

授業の準備、提出物、あいさつ、姿勢に気を付けよう



学習の質を上げていくことで、新しい環境での生活も充実していきます。大変なことも多いと思いますが、頑張った分、皆さんは成長し進んでいくことができます。その成長を楽しみましょう！

そのために、「主体的な学び」に取り組んでいくことが大切です。やらされた学びではなく自分から学ぶ。自分で学びを工夫する。どうやったらもっとうまく学習できるかな？どうやったらもっと早く、正確に、たくさんできるかな？他の教科で学んだことは生かせるかな？前に習ったことを使えないかな？友達の力を借りたらうまくいかないかな？と、考えてみてはどうでしょうか。取り組み方は一つではありません。工夫できることが人間の素晴らしい能力です。学習が充実して、楽しい授業ができることを楽しみにしています。

